まなびや

開館１周年記念春季企画展・開催中

幕末明治 福井の教育

藩校の教育改革

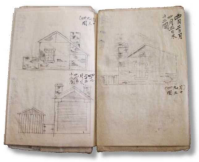
未知の知識と技術を求めて

【展示室Ａ】藩校、洋学の始まり等

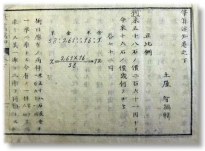
幕末から明治初期、各藩は藩政の立て直しに必要な人材を育成するため、教育改革を進めました。企画展では、洋学を積極的に取り入れた大野藩や、国内外に人材を送り藩の発展を目指した福井藩を中心に、福井の教育がどのように展開されたかを紹介します

【展示室Ｂ】左内らの教育改革等

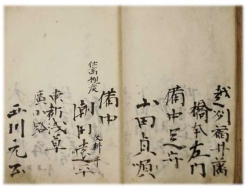
【解体新書】小浜藩医・杉田玄白らの日本初翻訳解剖書（個人蔵）



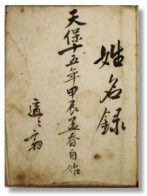
沼津兵学校時代の塾生ノート（明治2～4年）
［沼津市明治史料館蔵］



『筆算速知』（明治９年）若代正ら編



適塾の塾生名簿にある「橋本左内」の記名（写真右端）

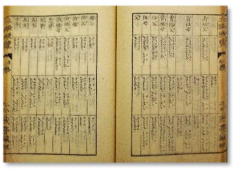


適塾の塾生名簿（天保15年）
［日本学士院蔵］

未知の知識と技術を求めて。

明治政府の基本方針とされた五箇条の誓文（1868年）には、海外の進んだ知識を学び、国家の発展に生かそうとする考え方が示されていますが、既に江戸時代の後半には、藩の改革に必要な知識を国内外に求め、優秀な人材を育成しようとする動きがみられました。

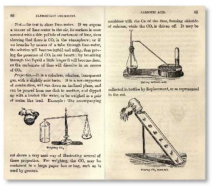
今回の企画展では、洋学を積極的に取り入れた大野藩や、国内外に人材を送り藩の発展を目指した福井藩を中心に、幕末から学制発布に至るまでの福井の教育がどのように展開されたかを紹介します。



『三語便覧』（嘉永４年）村上英俊 著

『颶風新話』（安政４年）伊藤慎蔵 訳
［福井市立図書館蔵］

『ファーストリーダー』（明治６年）
W.E.グリフィス 著
［小浜市教育委員会蔵］



『A Fourteen Weeks In Chemistry』（1867年）

開館一周年記念　春季企画展

幕末明治　福井の教育

藩校の教育改革

幕末明治福井一五〇年博事業

平成30年
4月14日 土
～6月3日 日

入館料：無料

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日：月曜日(祝祭日の場合は翌日)
お問い合わせ：0776-58-2250

教育博物館
(福井県教育総合研究所)
坂井市春江町江留上緑8-1（旧春江工業高校）

幕末明治 福井150年博